



奈良県知事

荒井正吾

奈良市内の奈良県コンベンションセンターが、大宮通りや三条通りから、その雄姿を見ることができるようになってきました。

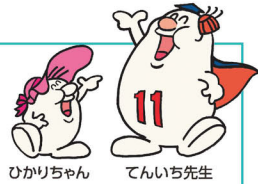
まもなく開業です。JWマリオットホテル、NHK新奈良放送会館とともに、天平ホール、蔦屋書店、バスターミナルが併設されています。なによりも天平広場の大屋根が姿を見せてきており、その下でさまざまな楽しいイベントを行うことが今からとても楽しみです。

この場所には、かつて県営プールがありました。まほろば健康パーク内に移設しましたが、そちらも人気が高く、来場者が年々伸びています。また、奈良警察署もありましたが、市内大森町に移転し、警察署としての立地も良くなりました。これらの跡地へホテルを誘致することに成功し、コンベンション施設と一体となった新しい複合交流拠点として大いに威力を発揮することで、奈良県の観光力が飛躍的に伸びることを期待しています。

世界トップクラスのJWマリオットホテルの日本初進出を奈良の地にご決断いただいた、森トラスト株式会社 森章会長（森会長のおじい様が桜井市出身です。）には、とても感謝をしています。様々な困難を乗り越えて誕生したこの新しい施設が、国内外の人々から愛される施設になることを心から願っています。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



だれひとり取り残さない社会をめざして

SDGs（持続可能な開発目標）という言葉を知っていますか。貧困、飢餓、教育、平和などの課題に地球規模で取り組むために2030（令和12）年までに達成すべき行動目標のことで、2015（平成27）年9月の国連サミットで採択されました。地球規模と聞くと、日常生活とかけ離れているように感じるかもしれませんが、その基盤にあるのは「誰一人取り残さない」「すべての人々の人権を実現する」という理念です。

国では、さらに「あらゆる人々の活躍の推進」「健康・長寿の達成」など、8つの優先分野が構成され、自治体、企業などによるさまざまな取り組みが始まっています。もっとも、これらの取り組みが真に持続可能なものになるためには、誰にでもすぐ始められる行動であることが大切です。

例えば「あらゆる人々の活躍の推進」に向け、今すぐ始められることって何でしょうか。家庭、地域、学校、職場などで、さまざまな人々が異なったスタイルで生活しています。それらの違いにかかわらず、誰もがいきいきと活躍する姿を、心の底から応援し、支え合うこと、この「心のバリアフリー」の実現こそが、SDGs達成に向けての一番身近な行動ではないでしょうか。

今月の標語

無くそう 間違った先入観 思い込み

いわい そうすけ 岩井 壮介さん

今月のポスター



御所市立大正中学校 1年
いつきめあり 五木 芽惟さん



宇陀市立榛原中学校 1年
つるたのぞみ 鶴田 望さん

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で
17ページで紹介した
受賞企業の商品を
25名(各5名)にプレゼント!

※種類は選べません

提供：スケーター株式会社、大和合同製薬株式会社、株式会社ニット・ウィン、株式会社リングスター、有限会社興織維工業所

締め切りは2月29日(消印有効)



○にあてはまる文字を答えてください。

Q 「奈良県コンベンションセンター」の建築デザインのモチーフは?

A ○○○ ヒントは3ページ

12月号の答えは“25”でした。応募総数369件。

ハガキにクイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。
④ www.pref.nara.jp/30222.htmからも2/1以降応募できます。
※個人情報、プレゼントの発送以外には使用いたしません。